

2023年度第2四半期 決算説明会

2023年11月7日

広栄化学株式会社
代表取締役社長 西本 麗

目 次

100年の技術と信頼を明日へ



◆ 1 .会社概要		2
◆ 2 .2023年度第2四半期決算概要		7
◆ 3 .2023年度業績見通し		14
◆ 4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
◆ 5 .将来の成長ドライバー		31
◆ 6 .その他		34

目 次

100年の技術と信頼を明日へ



◆ 1 .会社概要		2
2 .2023年度第2四半期決算概要		7
3 .2023年度業績見通し		14
4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
5 .将来の成長ドライバー		31
6 .その他		34

1. 会社概要

(1) 会社概要

①設立 1917年6月17日

②資本金 2,343百万円

③社員数 423名(2023年9月末)

④拠点

東京本社：
東京都中央区日本橋小網町1番8号

千葉事業所：
千葉県袖ヶ浦市北袖25番地

ベルギー事務所：
駐在員（住友化学ヨーロッパ出向）



千葉事業所

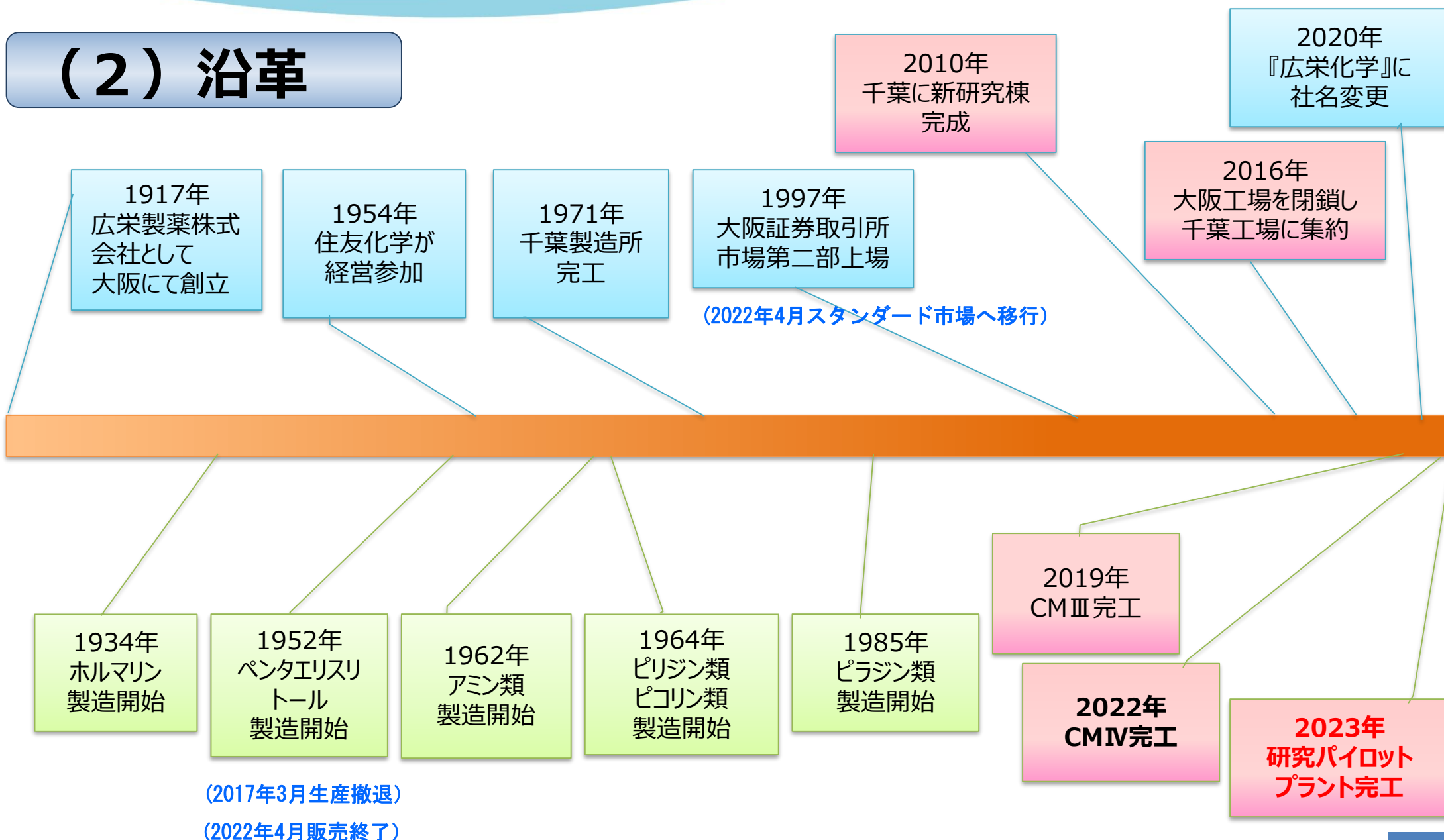


東京本社



1. 会社概要

(2) 沿革



1. 会社概要

(3) 事業内容 ① 基盤製品

広栄化学は、含窒素化合物のパイオニアです

ピリジン類

主な用途

医薬原料・農薬原料
電材関連・溶剤等

国内唯一の合成
ピリジンメーカー



ピラジン類

主な用途

結核薬ピラジナミド

ピラジナミド原料CPZは、
世界シェアNo.1



ホルマリン

主な用途

接着剤・塗料・樹脂・酸
化防止剤等

アミン類

主な用途

界面活性剤・樹脂
塗料・潤滑油
ゴム薬・
CO₂吸収材等

数十種類の特殊アミン製造
少量多品種対応



1. 会社概要

(3) 事業内容 ②カスタム合成製品

医農薬中間体

培ってきた含窒素化合物の合成技術を生かし、
独自工業化プロセスを開発

国内外多数の製薬会社に
医薬中間体を供給

有機金属触媒

ポリオレフィン用重合触媒
であるメタロセン触媒に代表される
有機金属触媒を製造

有機合成技術と禁水・禁酸素
条件を組み合わせる
プロセスを構築

その他受託製品

電子材料関連製品等

(3) 事業内容 ③機能性製品

イオン液体

主な用途

帯電防止剤・電解液
溶媒等



ウレタン関連製品

URECKO®
KONPUS®

カスタム合成製品・機能性製品は、主にマルチプラント（CMⅠ、CMⅡ、CMⅢ）で生産
2022年10月に、新たなマルチプラント4系列目（CMⅣ）が稼働。

目 次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要		2
◆ 2 .2023年度第2四半期決算概要		7
3 .2023年度業績見通し		14
4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
5 .将来の成長ドライバー		31
6 .その他		34

2. 2023年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



(1) 第2四半期決算ハイライト

(単位：百万円)

	2023年度 2Q実績	2022年度 2Q実績	増減 (前年同期比)	2023年度 (2Q予想 7/31)
売上高	8,325	9,006	△681	9,100
営業利益	279	984	△704	350
経常利益	255	1,016	△760	350
四半期純利益	173	757	△583	230
1株当たり利益	35.50円	154.88円	△119.38円	47.02円

2. 2023年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



(2) 売上高 … 製品グループ別【前年同期比】

(単位：百万円)

	2023年度 2Q実績	2022年度 2Q実績	増 減	増減の主な内訳
医農薬化学品	4,124	3,885	239	腎疾患薬等関連 (↑) 結核薬原料 (↑) 農薬関連 (↓)
機能性化学品	3,113	4,013	△900	触媒関連 (↓) 電子材料関連 (↓) 光学材料関連 (↑)
そ の 他	1,087	1,107	△19	
合 計	8,325	9,006	△681	(数量差△933、売価差+252)

2. 2023年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



(3) 売上高 … 輸出地域別【前年同期比】

(単位：百万円)

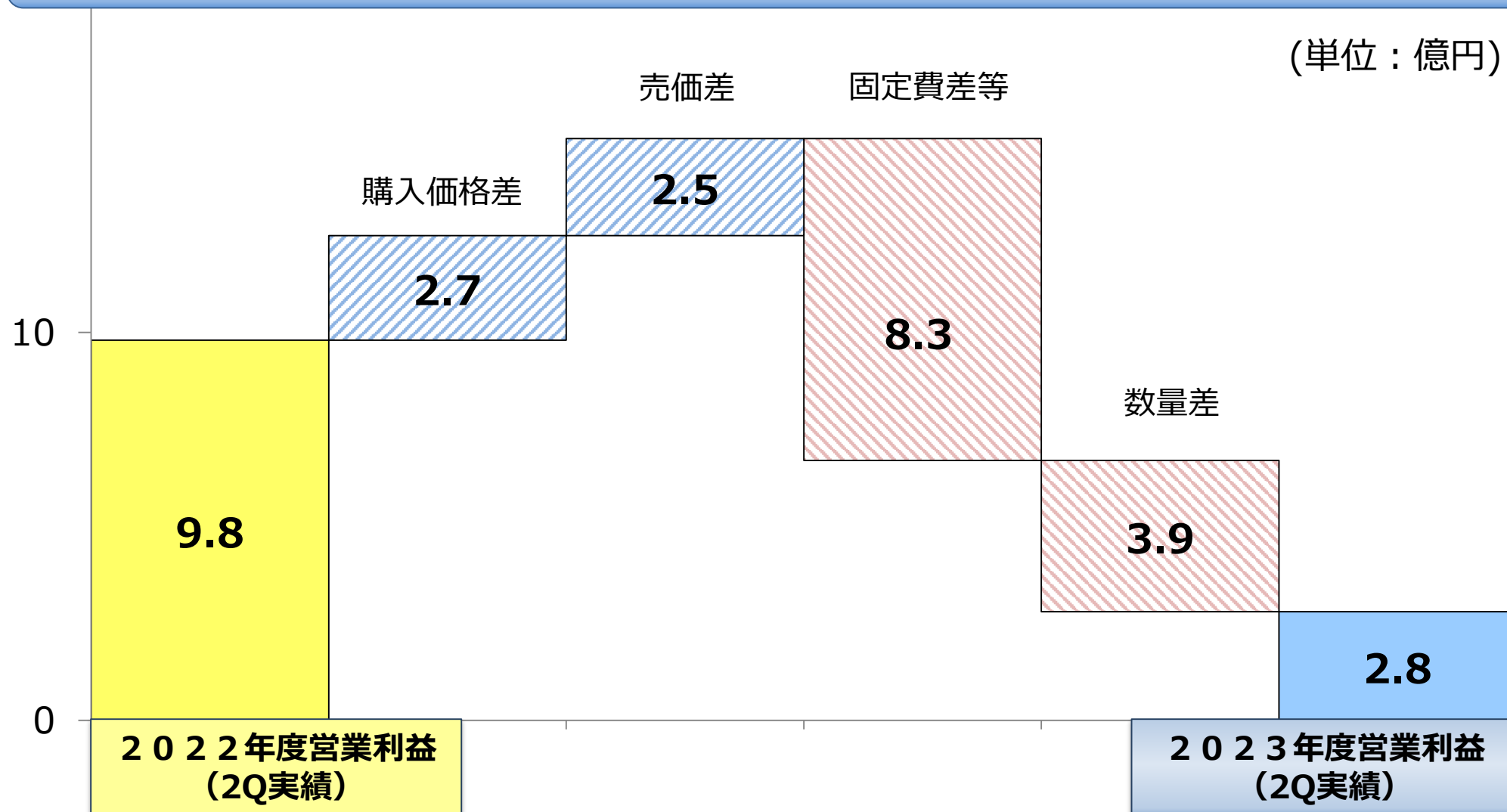
	2023年度 2Q実績	2022年度 2Q実績	増 減	増減の主な内訳
ア ジ ア	2,631	2,718	△86	触媒関連 (↓) 結核薬原料 (↑)
北 米	151	969	△818	触媒関連 (↓) 農薬関連 (↓)
欧 州	2,148	1,651	496	腎疾患薬等関連 (↑)
そ の 他	0	0	0	
輸 出 合 計	4,932	5,340	△407	(円安によるプラス影響+113)
為替レート (円/米ドル)	(141.20)	(134.49)	(6.71)	
輸出売上比率	59.2%	59.3%	△0.1%	

2. 2023年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



(4) 営業利益分析【前年同期比】



2. 2023年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



(5) 貸借対照表

(単位：億円)

借方科目	(2023年3月末)	(2023年9月末)	増 減	貸方科目	(2023年3月末)	(2023年9月末)	増 減
[資産の部]	390.8	398.8	8.0	[負債の部]	170.3	179.1	8.8
流動資産	149.3	159.5	10.2	流動負債	86.8	104.5	17.7
固定資産	241.5	239.3	△2.2	固定負債	83.5	74.6	△8.9
				[純資産の部]	220.5	219.7	△0.8
合 計	390.8	398.8	8.0	合 計	390.8	398.8	8.0

●主な増減要因（資産）

棚卸資産 + 22億円
未収消費税 △ 9億円

●主な増減要因（負債）

借入金 △ 17億円
買掛金 + 18億円
設備未払金 + 6億円

2. 2023年度第2四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



(6) キャッシュ・フロー【前年同期比】

(単位：億円)

	2023年度 2Q実績	2022年度 2Q実績	増減	増減の主な内訳
営業キャッシュ・フロー	27.1	0.3	26.9	運転資金改善
投資キャッシュ・フロー	△6.8	△23.4	16.6	
フリー・キャッシュ・フロー	20.3	△23.1	43.4	
財務キャッシュ・フロー	△19.0	21.5	△40.5	
現金等同等物増減	1.8	△1.0	2.8	
四半期末現預金残高	5.5	4.8	0.7	
四半期末借入金残高	90.0	76.5	13.5	

目 次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要		2
2 .2023年度第2四半期決算概要		7
◆ 3 .2023年度業績見通し		14
4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
5 .将来の成長ドライバー		31
6 .その他		34

3. 2023年度業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



(2) 2023年度業績進捗状況

(単位：百万円)

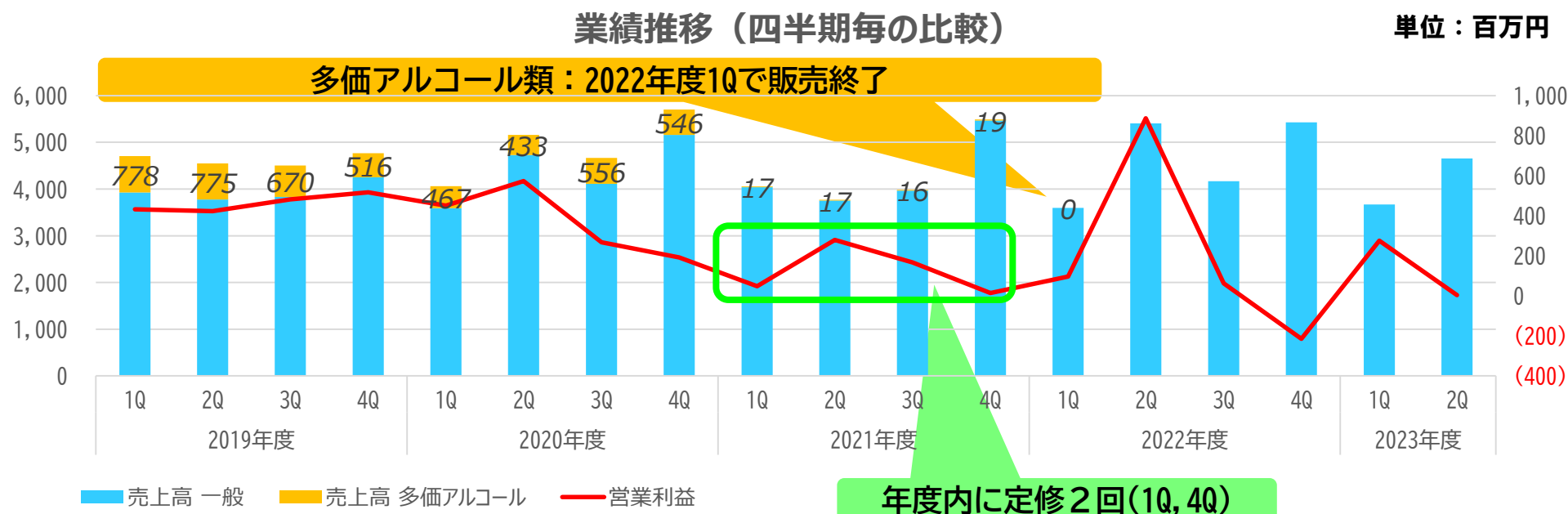
	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
第2四半期実績	8,325	279	255	173
2Q公表予想(7/31)	9,100	350	350	230
達成率 (対7/31 2Q公表予想)	91.5%	79.9%	73.1%	75.5%
年間公表(5/12)	20,800	900	840	630
進捗率(対年間公表値)	40.0%	31.1%	30.5%	27.6%

3. 2023年度業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



(3) 直近の業績推移について



● 足元の事業環境

- ・医薬関連 → 需要：堅調 (—)
- ・農薬関連 → 需要：低迷 (↘)
- ・触媒関連 → 需要：低迷 (↘)
- ・電材関連 → 需要：低迷 (↘)

● 業績改善策（下期）

- ・新規用途の開拓等による販売数量増
- ・合理化によるコスト削減

3. 2023年度業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



(1) 2023年度業績予想【概要】

2023年5月12日公表予想から変更なし

(単位：百万円)

	2023年度 予 想	2022年度 実 績	増 減 (前期比)	2023年度 中期計画
売 上 高	20,800	18,601	2,199	20,400
営 業 利 益	900	832	68	1,500
経 常 利 益	840	855	△15	
当期純利益	630	690	△60	1,000
1株当たり配当金	100円	100円	-	

目次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要		2
2 .2023年度第2四半期決算概要		7
3 .2023年度業績見通し		14
◆ 4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
5 .将来の成長ドライバー		31
6 .その他		34

4. 中期経営計画進捗

(1) 業績推移

KOEI VISION 2030

(金額：億円)

中期経営計画（2022年度-2024年度）

『伝承と挑戦』KX2.0

項目	2022年度		2023年度		2024年度
	実績	中期計画	予想	中期計画	中期計画
売上高	186	195	208	204	214
営業利益	8	11	9	15	21
当期利益	7	8	6	10	15
EBITDA	33	36	39	45	53

(前提条件)

為替(\$/円)	136	125	143	110	110
(€/円)	142	135	153	130	130
ナフサ(KL/円)	76,800	82,000	69,000	50,000	50,000

2030年度
売上高:300億円
ROIC:10%

※EBITDA: 金利・税金・償却前利益 (Earnings before interest, taxes, depreciation and amortization)

4. 中期経営計画進捗

(2) 基本方針



1) 事業成長戦略加速



2) 経営基盤強化



3) 人材育成強化・加速

4. 中期経営計画進捗

(2) - 1) 事業成長戦略加速 進捗サマリー

① 基盤製品の競争力強化 / 高付加価値化

- CO₂吸収材：各企業・研究機関向けCO₂吸収アミン化合物の供給を継続中
- 農薬中間体：米国ユーザー向けにピリジン類を大口受注

② 機能製品・新規事業拡大

- 研究パイロットプラント：2023.10～操業開始（トピックス参照）
- 大型医薬中間体：2024年度分も継続受注
- 有機金属触媒：全体需要減少も一部の新品好調
- 住友化学グループとの連携強化：複数品目の工業化に目途。2023年度下期供給に向け生産開始
- イオン液体：セルロール溶解用途の引合い増加、帯電防止用途の新規ユーザーの需要増

③ 事業ポートフォリオの高度化

- 気相プラントの最適生産体制検討中
- 他社との事業提携の可能性検討中

4. 中期経営計画進捗

(2) - 1) 事業成長戦略加速

進展 研究パイロットプラント稼働について

◆千葉事業所に研究パイロットプラントを建設し2023年10月から稼働開始

ものづくり基盤強化



主な設備		基数
反応器数	100L(ハステロイ)	1基
	300L(GL)	1基
	300L(SUS)	1基
ろ過乾燥機	0.28m ²	1基
カラムクロマト精製システム		1基
低温反応 (-65℃)設備、水添設備、 その他付帯設備		

- ・新製品の製造プロセス確立や既存品の合理化検討加速
- ・高付加価値製品（高純度製品等）のキログラムスケールの生産対応
- ・研究パイロットプラントとマルチプラント系列とのシームレスな生産体制構築

4. 中期経営計画進捗

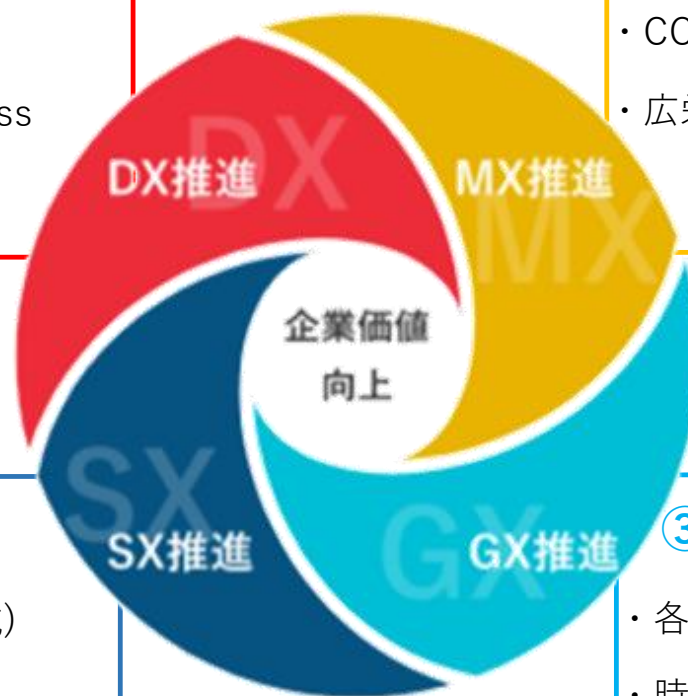
(2) - 2) 経営基盤強化 進捗サマリー

① デジタル革新

- ・ Plant、R&D、SCM、Officeの各分野で25PJ推進中（うち6PJ完了→運用中）
- ・ 全役員社員を対象にAidemy Business受講しDXリテラシー向上中

② マネジメント革新

- ・ ROIC:0.5ポイント改善(1.4%→1.9%)
- ・ CCC:28日増加(153日→181日)
- ・ 広栄化学レポート発行



④ サステナビリティ革新

- ・ 太陽光発電導入決定(2024年2月完成)
- ・ 障がい者雇用比率：2023年度3.6%
(KPI 2.5%以上)
- ・ 新卒採用女性比率：2023年度40%
(KPI 20%以上)

③ ガバナンス革新

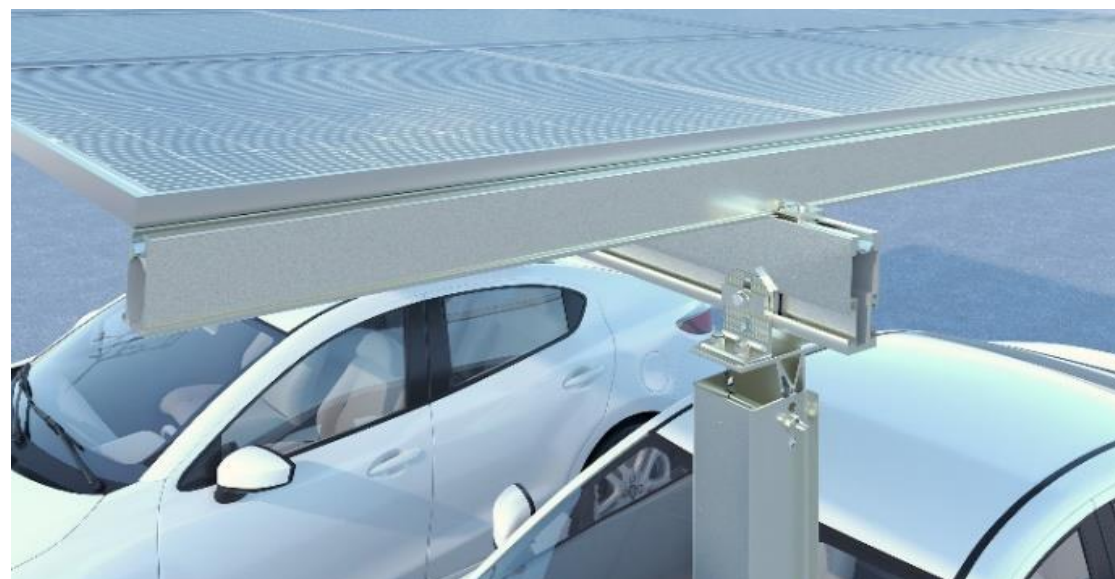
- ・ 各種委員会再編後、適切に運用中
- ・ 時事テーマ監査・スポット監査導入による監査レベルアップ実施

4. 中期経営計画進捗

(2) - 2) 経営基盤強化

進展 太陽光発電システムについて

◆千葉事業所駐車場(駐車区画72台分) にソーラーカーポートタイプの太陽光発電設備設置。



住友商事マシネックス株式会社とPPA締結

設置イメージ (住友商事マシネックス株式会社提供)

- ・想定容量約247kW 総合事務所棟・研究棟のデマンド350kW対応可。
- ・年間発電量**400**MWh程度、約**200**TのCO₂排出削減の効果。

4. 中期経営計画進捗

(2) - 3) 人材育成強化・加速 進捗サマリー



① マネジメント強化

- ・課長研修：部下育成のマネジメント研修('24/1Q)
- ・課長道場：経営層との議論の場開設('24/1Q)



② 中堅社員の育成 若手社員の早期戦力化

- ・早期戦力化に焦点を当てたプログラムを実施
- ・DXを活用して写真・動画マニュアル作成中



③ 人事制度見直し

- ・定年社員、障がい者雇用機会創出を目的に子会社設立
- ・チームリーダー制導入により組織活性化
- ・従業員意識調査実施('23/2) →課題への対策案検討中

4. 中期経営計画進捗

(2) - 3) 人材育成強化・加速

進展 子会社（KGS）設立について

目的

- ・ 高齢者雇用安定法改正への対応
- ・ 障がい者雇用促進

- ・ 広栄化学本体の事業集中
- ・ 雇用の多様化

設立した子会社の概要

(1)商号	KGS株式会社
(2)所在地	千葉県袖ヶ浦市北袖25番地
(3)代表者の役職・氏名等	代表取締役社長 大畑 尚志
(4)事業内容	①研修・教育支援業務 ②農園管理業務 ③その他支援業務
(5)資本金	10,000千円
(6)設立年月日	2023年10月16日
(7)事業開始日	2023年11月1日
(8)大株主及び持ち株比率	広栄化学100%
(9)決算期	3月31日

さらだぼーる農園作業



4. 中期経営計画進捗

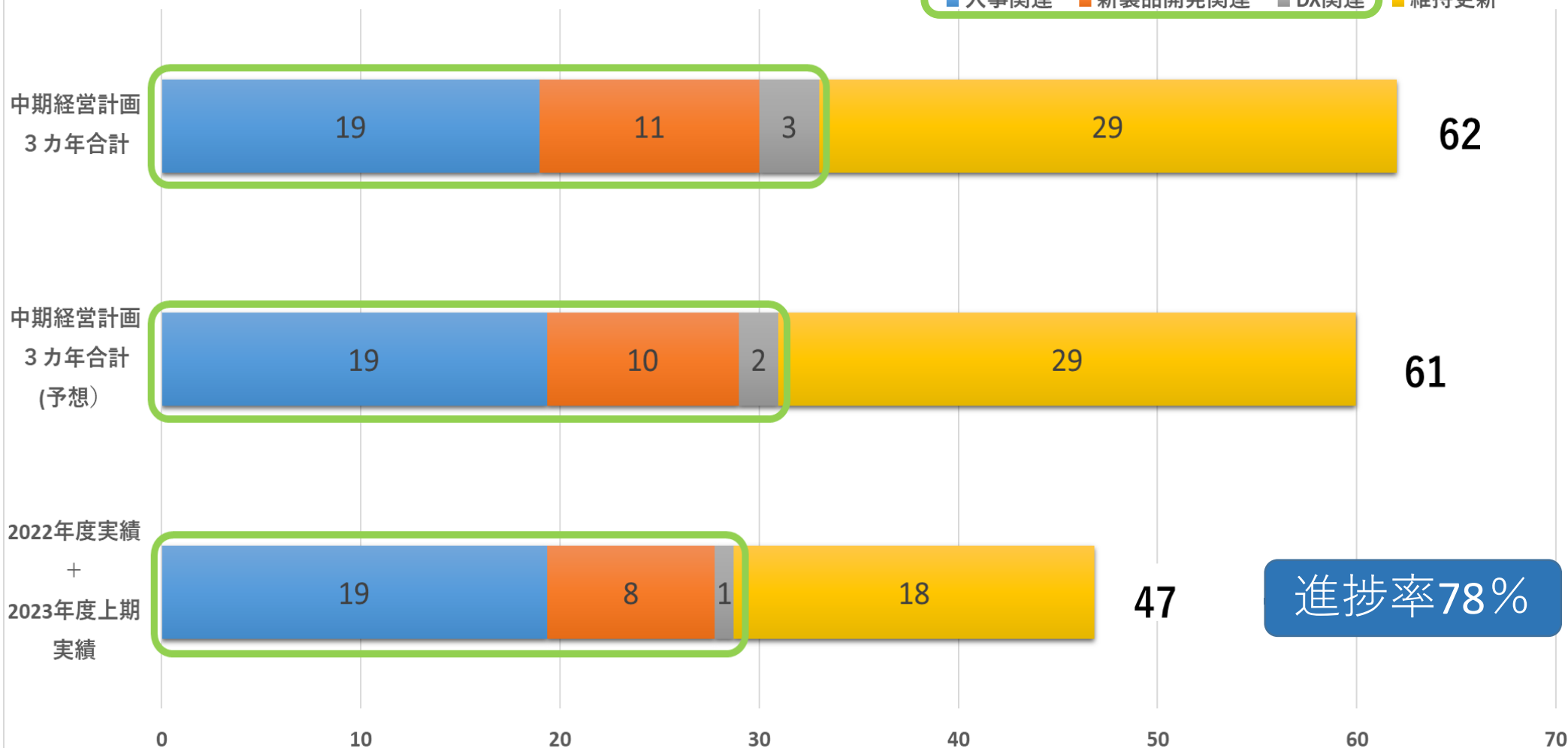
(3) 設備投資計画 進捗サマリー

(意思決定ベース)

サステナブル投資

【金額: 億円】

■ 人事関連 ■ 新製品開発関連 ■ DX関連 ■ 維持更新



進捗率78%

4. 中期経営計画進捗

(4) サステナビリティ活動推進状況 広栄化学KPI 2022年度実績

KPI項目	2021年度実績	2022年度実績	推移
CO ₂ 排出量 (Scope 1 + 2)	41%削減	32%削減	
エネルギー消費原単位改善	0.1%	-0.8%	
農薬原料・中間体売上高	20億円	27億円	
医薬原料・中間体売上高	44億円	55億円	
電子材料関連製品売上高	52億円	45億円	
新製品売上比率	7.5%	13.3%	
合理化金額の累積	6億円	7億円	
デジタル成熟度判定	1.5	1.9	
新卒採用に占める女性社員割合	12.5%	14.3%	
障がい者雇用率	2.3%	3.7%	

広栄化学レポートにて、各KPIの推移、TOPICSや取り組み内容を掲載。

KPIの改善に向けて、引き続き取り組みを推進する。

4. 中期経営計画進捗

(4) サステナビリティ活動推進状況

環境分野への貢献

川崎重工業株式会社様へ
CO2吸収アミン化合物の供給

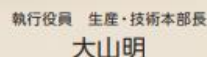
2024年春 千葉事業所に
ソーラーカーポート・
太陽光発電システムを導入



(4) サステナビリティ活動推進状況

広栄化学レポート発行

人的投資ページ



製販研一体となって、中期経営計画の達成に邁進

企業価値向上に向けた様々な取り組みを紹介

五栄化学レポート 2023



CONFIDENTIAL - CONTROLS ONLY

目 次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要		2
2 .2023年度第2四半期決算概要		7
3 .2023年度業績見通し		14
4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
◆ 5 . 将来の成長ドライバー		31
6 .その他		34

5. 将来の成長ドライバー

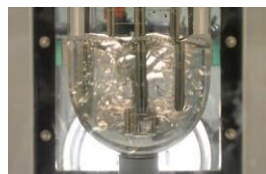
(1) CO₂吸収材関連

アミン化合物の開発、供給を通して、2050年のCNの実現に貢献する。

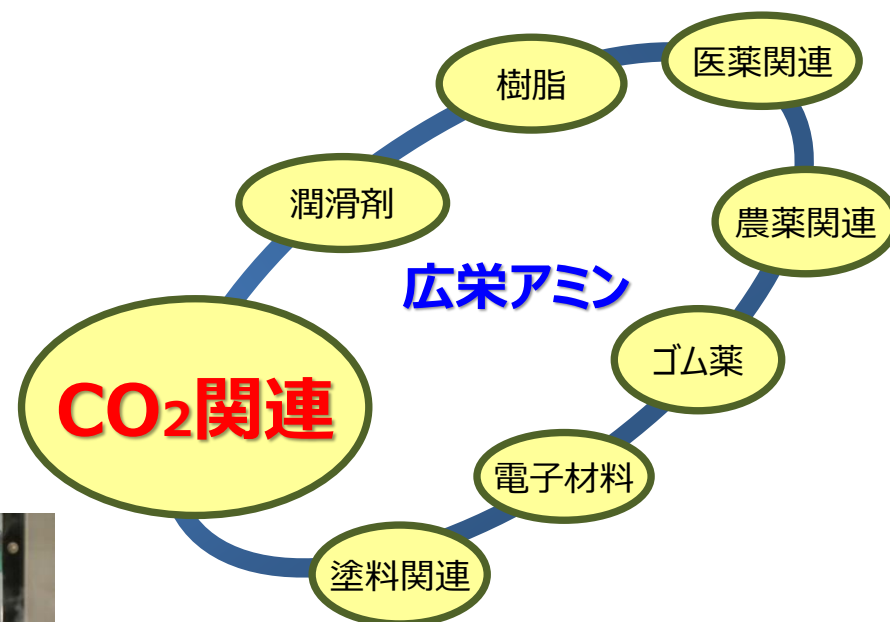
- ✓ 100種類を超えるアミン化合物のラインアップ
- ✓ 有機合成技術を利用した要求の高度化への対応
- ✓ 川崎重工を含む様々な顧客への納入実績増加
- ✓ CO₂分離回収・資源化コンソーシアムへの参画



Kawasaki
Powering your potential



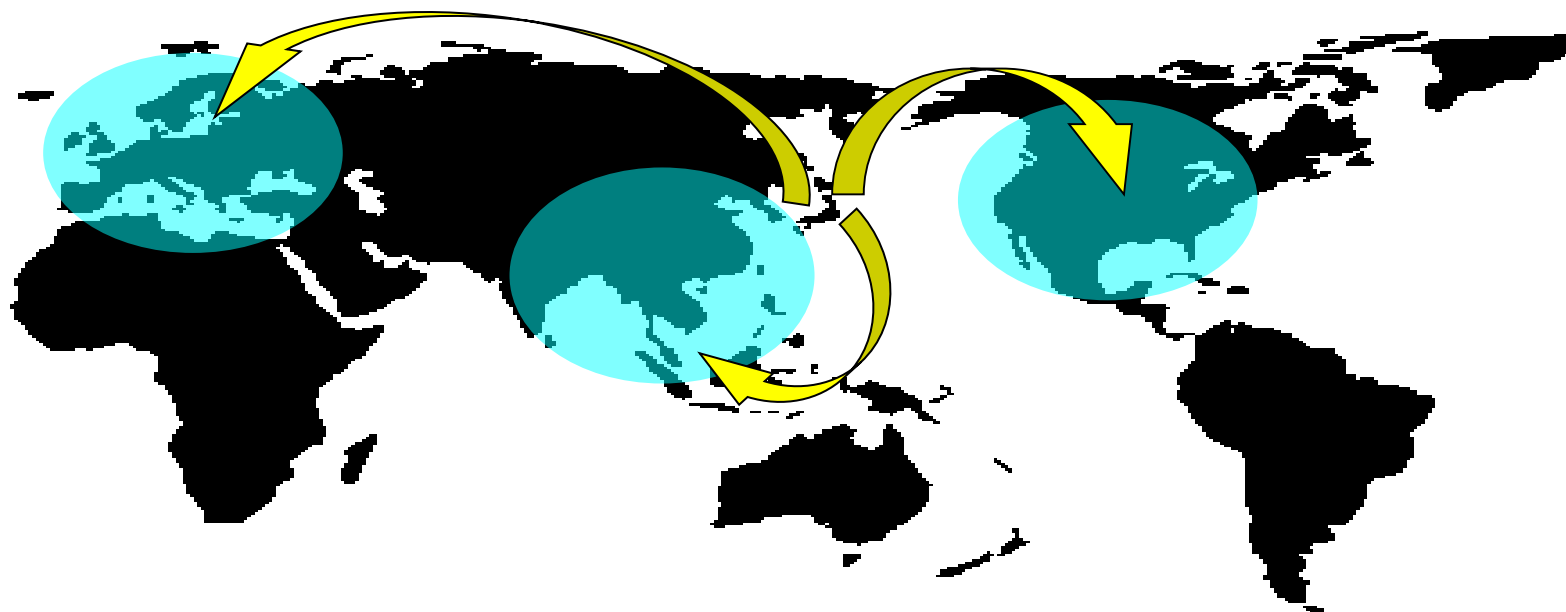
2030年に向けて商用化プロジェクトが各社で進んできており、安定供給に向けて検討を進めていく。
受託案件と並行して、CO₂吸収材の自社開発も推進する。



5. 将来の成長ドライバー

(2) 有機金属触媒関連製品のビジネス状況について

世界の主要ポリマーメーカーに有機金属触媒関連製品を供給中。



世界的な景気の停滞や物価高による個人消費の低迷等の要因により、2022年度下期以降の販売は低調に推移しているが、2024年度以降顧客での在庫解消が進み需要が戻ると見込んでいる。

目 次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要		2
2 .2023年度第2四半期決算概要		7
3 .2023年度業績見通し		14
4 .中期経営計画進捗・トピックス		18
5 .将来の成長ドライバー		31
◆ 6 .その他		34

6. その他

(1) 資本コストを意識した経営実現に向けた対応について

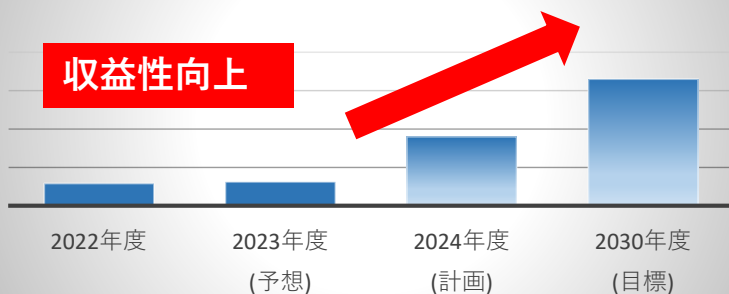
当社では投下資本利益率（ROIC）を中期経営計画の目標に設定しております。

【中期経営計画最終年度(2024年度)目標】

ROIC 8%

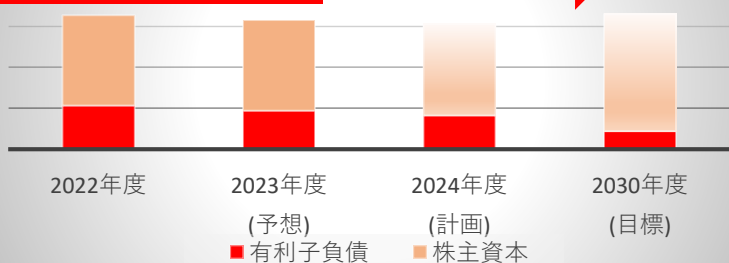
税引き後営業利益推移

収益性向上



投下資本推移

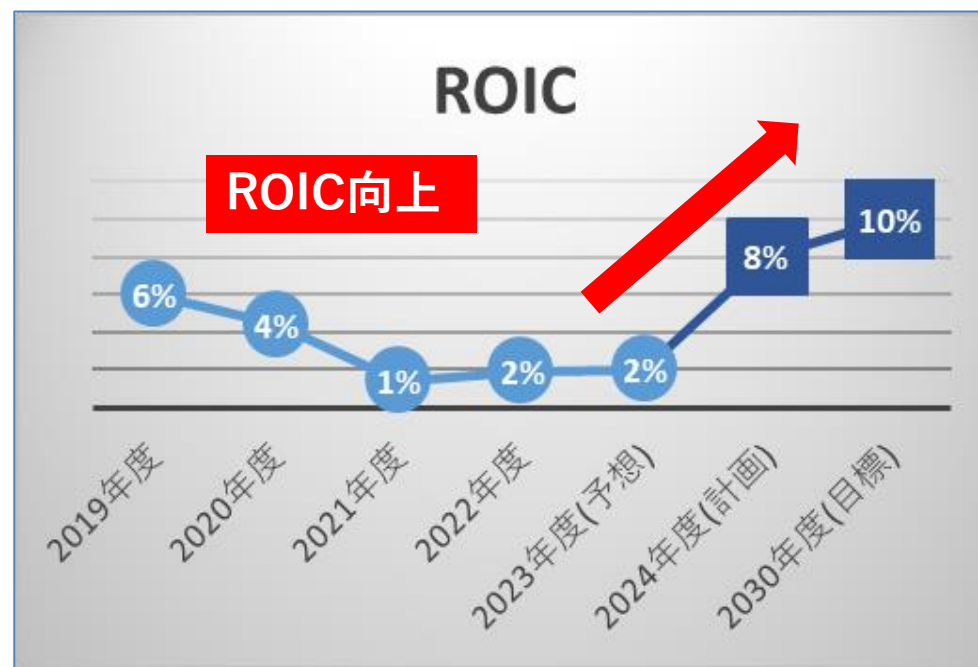
投下資本増加抑制



=

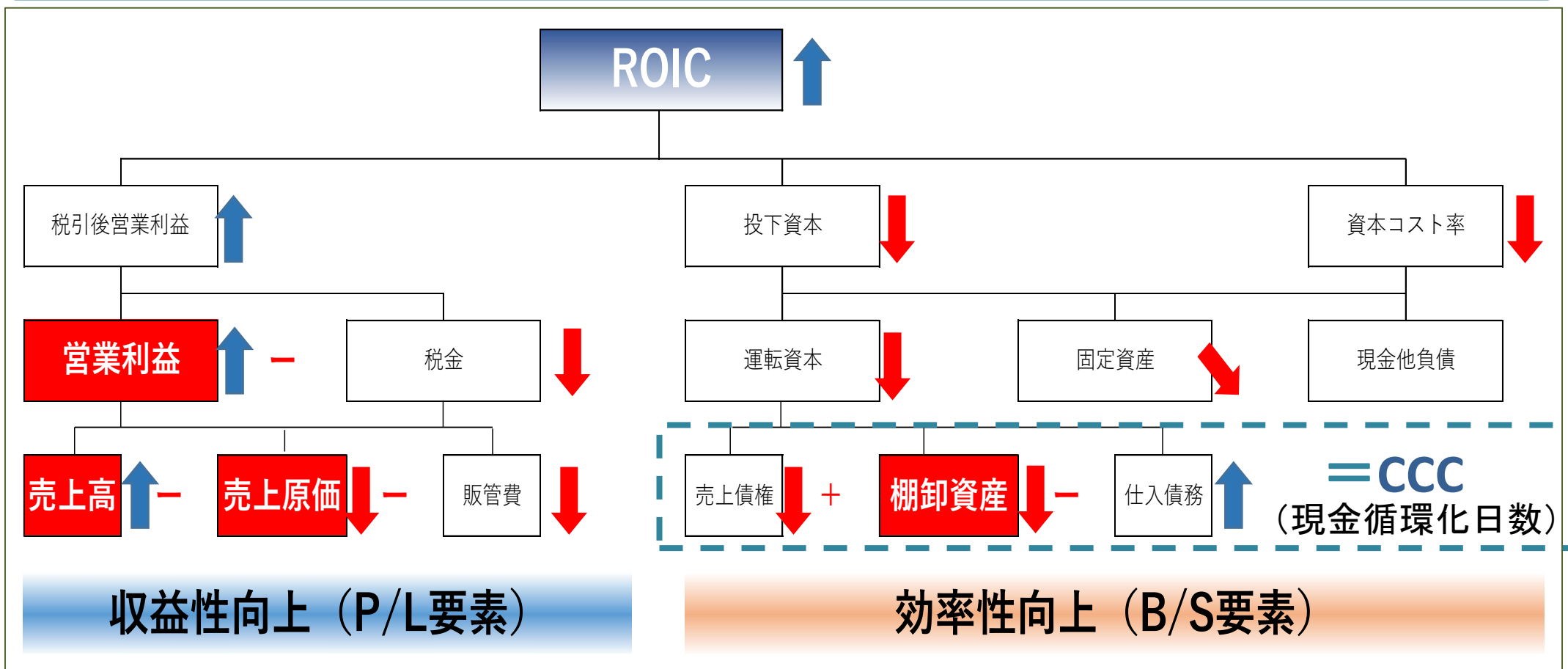
ROIC

ROIC向上



6. その他

(1) 資本コストを意識した経営実現に向けた対応について



これまでの取り組み強化
に加え、従来の延長線
上にはない変革が必要

現中期経営計画「伝承と
挑戦」KX2.0から効率性も
重視した経営にシフト

6. その他

(1) 資本コストを意識した経営実現に向けた対応について

各部門でROIC向上に向けたKPIを設定し、取組 & 検証

改善項目	改善ドライバー(例)	KPI設定
収益性向上 (P/L改善)	売上高向上 (採算性向上・価格是正)	
	売上原価低減	
	事業ポートフォリオ見直し	
投下資本増 加抑制 (B/S改善)	棚卸資産回転日数短縮	
	有利子負債圧縮	

ROIC向上

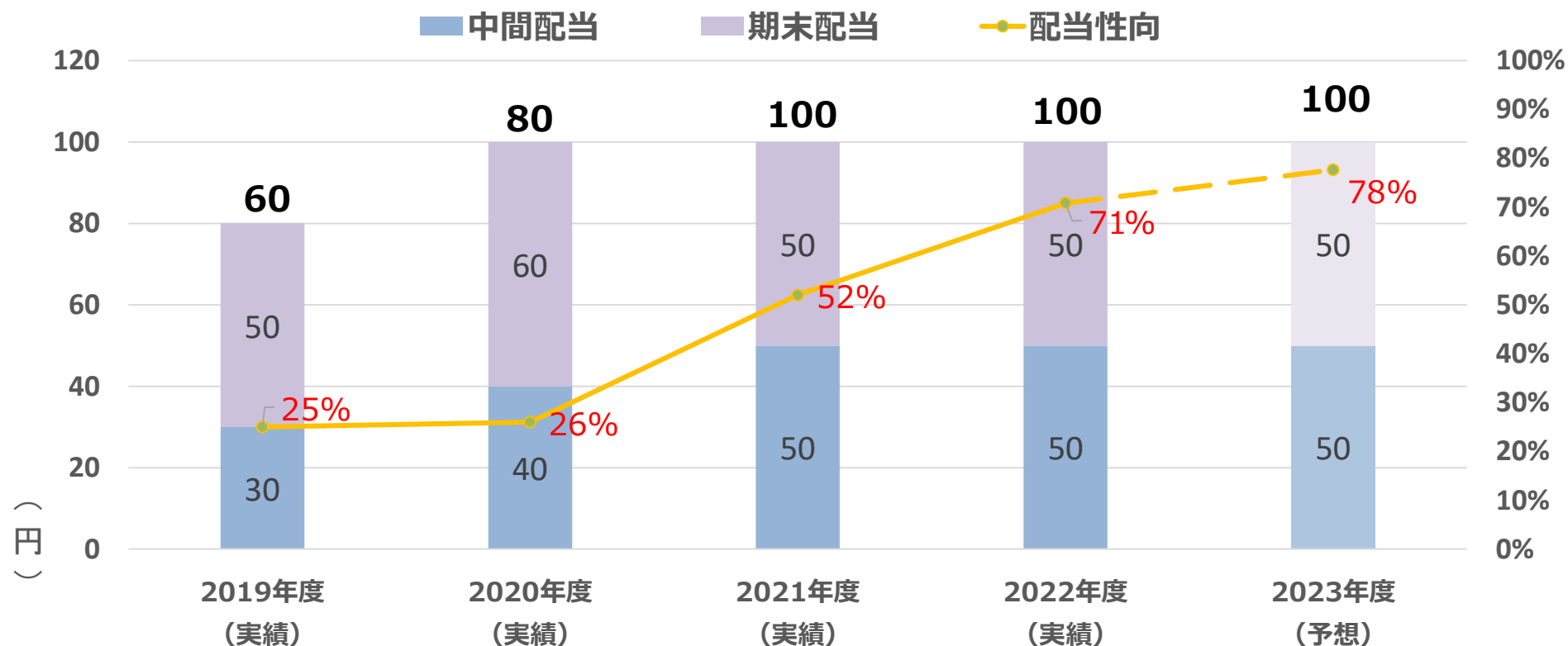
6. その他

(2) 配当政策

配当は、株主の長期的かつ安定的な利益の確保と、会社業績の状況、将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実などを総合的に勘案し決定する。

配当性向については、原則 50%を目途に株主還元を実施する方針とする。

配当実績予想



ご清聴ありがとうございました。

【注意事項】

本資料には、当社に関する業績その他の予想、見通し、目標、計画その他の将来に関する事項が含まれています。これらの事項は、作成時点において入手可能な情報による当社の仮定、見積り、見通しその他の判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。したがって、その後のさまざまな要因により、予想・計画・目標等が記載どおりに実現しない可能性や、実際の業績、研究開発の成否・進捗その他の見通し等が記載内容と大きく異なる結果となる可能性があります。